



大阪大学総合学術博物館第18回特別展 博物館・豊中市連携事業 中之島芸術センター開館記念

## 豊中市所蔵 京・大坂 日本絵画の精華 ～花鳥画の名品から俳画の珍品まで～

10/14(土)～11/19(日) @大阪大学中之島芸術センター／豊中市立文化芸術センター

### ❖ 概要

大阪大学中之島芸術センターと豊中市立文化芸術センターの2会場において、2023年10月14日(土)から11月19日(日)まで、大阪大学総合学術博物館第18回特別展/博物館・豊中市連携事業/中之島芸術センター開館記念「豊中市所蔵 京・大坂 日本絵画の精華～花鳥画の名品から俳画の珍品まで～」を開催します。

大阪府の北部に位置する豊中市は、江戸時代から現代に至るまで、数多くの文化人・芸術家が集う文化都市として発展してきました。この展覧会では、豊中市にまわって所蔵される約250点の日本絵画のうち、イチ推しの優品約50点を展示します。

大坂画壇を代表する月岡雪鼎<sup>つきおかせつてい</sup>、京都で活躍し池田滞在中に改名し新しい画境を開いた四条派の祖・眞春<sup>まはる</sup>といった近世の大物画家から、1924年に大阪美術学校を設立し晩年を豊中市で過ごした矢野橋村<sup>やのきょうそん</sup>など、近代のアートシーンを牽引した画家の優品が揃います。また俳句革新運動で知られる河東碧梧桐<sup>かわのがしんきこうとう</sup>をはじめ国学者や劇作家ら職業画家ではない人々の妙趣ある作品も見所です。

これらの作品は、2021年に大阪大学総合学術博物館が豊中市より寄託を受け、博物館とともに本学人文学研究科の教員・学生が調査研究を進めたものです。研究の結果、大坂画壇の画家によるもの、詩文を伴うもの、軽妙で洒落た趣のものを多く含む特徴が明らかになりました。

本年4月、大阪大学中之島芸術センターがオープンし、美術作品も展示できる展示室が開室したことにより、本展を大阪大学と豊中市の2会場で開催する運びとなりました。大阪大学はこれからも地域と連携した研究に力を入れ、歴史豊かな豊中市および府内の美術作品について積極的に発掘し再評価に努めていきます。心おどる作品の数々をお楽しみください。

つきましては、本展覧会の積極的なご周知とご取材をお願い致します。また、期間中に関連イベントも開催します。(詳細は4ページ目をご確認ください。)



## Press Release

### ❖ 開催情報・主催等

【会期】 2023年10月14日(土)～11月19日(日)  
(前期) 10月14日(土)～10月29日(日)  
(後期) 11月1日(水)～11月19日(日)

※同時期2会場での開催となります。

※場所は大阪大学総合学術博物館ではございませんのでご注意ください。

※いずれの会場も、お越しいただく際にはできるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

#### ■中之島会場

大阪大学中之島芸術センター 展示室(中之島センター4階)

開館時間: 10:30～17:00

※月曜・祝日及び10月31日(火)休室

ホームページ: <https://www.art.osaka-u.ac.jp>

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4-3-53 大阪大学中之島センター4階

- ・京阪中之島線 中之島駅より徒歩約5分
- ・阪神本線 福島駅より徒歩約9分
- ・JR東西線 新福島駅より徒歩約9分

#### ■豊中会場

豊中市立文化芸術センター 特別展示室

開館時間: 9:00～20:00

※月曜及び10月31日(火)休室

ホームページ: <https://www.toyonaka-hall.jp>

〒561-0802 大阪府豊中市曾根東町3-7-2

- ・阪急宝塚線 曾根駅より徒歩約5分

【主催】 大阪大学総合学術博物館、大阪大学中之島芸術センター、豊中市

【協力】 大阪大学大学院人文学研究科

※詳細は大阪大学総合学術博物館ホームページ(<https://www.museum.osaka-u.ac.jp/>)参照

### ❖ 展覧会構成と主な展示作品(※前期・後期で大きく作品が入れ替わります)

#### ■中之島会場

大坂画壇の月岡雪鼎、池田で活躍した呉春ら近世の作品を中心に35点(前期・後期合わせて)

#### ■豊中会場

豊中市ゆかりの矢野橋村など近代以後の作品を中心に15点(前期・後期合わせて)



大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release



中井藍江「白雉図」

文化2年(1805)、絹本着色

(中之島会場)



月岡雪鼎「鯉図」

天明元年(1871)か、絹本着色

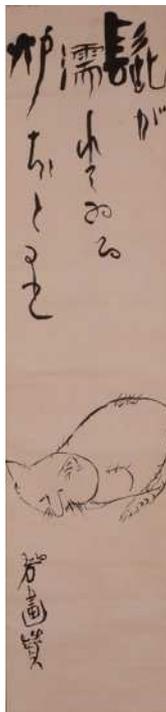
(中之島会場)



呉春「郭子儀図」

18世紀、絹本着色

(中之島会場)



河東碧梧桐「猫図」

20世紀、紙本墨画

(中之島会場)



鈴木百年「老松孔雀図」

明治18年(1885)、絹本着色

(豊中会場)



矢野橋村「漁者晨行」

20世紀、紙本墨画

(豊中会場)

※いずれも豊中市所蔵。

展示替えについては、ホームページに情報を掲載します。

## Press Release

### ❖ 関連イベント

#### 【ミュージアムレクチャー】

「近代大阪画壇のパースペクティブ～森琴石から北野恒富、島成園まで～」

橋爪節也（大阪大学 名誉教授）

開催日：10月14日（土）

#### 【ミュージアムレクチャー】

「京・大坂 日本絵画の精華展に寄せて 私のお気に入り」

門脇むつみ（大阪大学人文学研究科 准教授）

開催日：11月19日（日）

会 場：いずれも大阪大学中之島芸術センター 4階セミナー室

時 間：13時30分～15時（13時より入室開始）

先 着：30名

参 加：無料（事前申込不要）

#### 【ギャラリートーク】（展覧会のみどころをご紹介します）

10月28日（土）／11月11日（土）

豊中市立文化芸術センター 特別展示室 11:00～（20分程度）

大阪大学中之島芸術センター 4階展示室 14:00～（20分程度）

参 加：無料（事前申込不要）

### ❖ 取材申込について

本展覧会についてご取材いただける場合は、原則ご取材希望日の一週間前までに  
当館ホームページの「ご意見・ご要望」のページからご連絡をお願いします。

<https://www.museum.osaka-u.ac.jp/guide/inquiry/>



大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 周辺地図  
※公共交通機関をご利用ください。